

科目ナンバー： BC5092

授業コード： 2230500900

講義科目名称： 家族看護論

英文科目名称： Family Nursing

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
後期	2学年	1単位	看護師課程選択必修、保健師課程自由選択
担当教員			
大久保明子、石田和子、原等子、◎関睦美、加藤明美			
添付ファイル			

授業種類	【開講】 後期	【授業時間】 15時間			
	【担当教員】				
	【氏名】	【所属】	【研究室】	【メールアドレス】	
	◎関 睦美 cn.ac.jp	新潟県立看護大学	301	museki@niigata-	
	大久保 明子 cn.ac.jp	新潟県立看護大学	207	ohkubo@niigata-	
	石田 和子 kazukoi@niigata-cn.ac.jp	新潟県立看護大学	317		
	原 等子 naohara@niigata-cn.ac.jp	新潟県立看護大学	303		
	加藤 明美	愛知県医療療育総合センター中央病院			
	実務経験がある教員が担当します				
	【本学の科目区分】 専門科目				
【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程					
【DP1】 【DP2】 【DP3】 【DP4】 【DP5】 【DP6】 【DP7】					
◎ ○					

到達目標	1. 看護の対象に家族を含む意義および、家族に対する看護者の基本的態度を説明できる。 2. 家族を看護する上で基本となる理論の概要を理解する。
授業概要	家族が看護の対象であることの意義、家族看護学の基盤となる理論、家族看護過程などの基本的な知識を習得し、発達や状態に応じた家族看護の援助方法を学ぶ。
授業計画	1 授業内容 授業形態：対面 学修課題：現代家族の動向と課題 学修内容：家族の構造・形態・機能 現代家族の様相と課題 家族の概念 事前学修：既習の授業の中で家族や家族看護について学んできたことを振り返り整理する 事後学修：「ジェノグラム」と「エコマップ」を書き、自身の家族の「強み」について考える 備考：大久保 2 授業内容 授業形態：対面 学修課題：家族を理解するためのアセスメントと基礎理論 学修内容：家族アセスメントの方法、家族アセスメントモデル、家族発達論、家族システム論、 家族ストレス対処理論 事前学修：家族看護の必要性について整理しておく 事後学修：家族を理解するための諸理論、家族看護実践のためのモデルについて、どのような場 面で役立つかとまとめる 備考：加藤 3 授業内容 授業形態：対面 学修課題：家族支援専門看護師の役割、家族看護の課題 学修内容：家族支援専門看護師の看護実践 事前学修：CNSに関して知っていることを整理しておく 事後学修：家族支援専門看護師の必要性について自分の考えをまとめる 備考：加藤 4 授業内容 授業形態：対面 学修課題：地域における家族への支援 学修内容：家族生活力量モデルを用いた家族看護の展開

	事前学修：地域・在宅看護の基盤 地域・在宅看護論 I P115 「D 地域における家族への看護」を読み、内容を理解しておく 事後学修：事例の家族生活力量をアセスメントする 備考：関 5 授業内容 授業形態：対面 学修課題：入院治療を受ける病児をもつ家族への看護 学修内容：渡辺式家族アセスメント/支援モデルを用いた家族看護の展開 事前学修：小児看護学 I 「子どもと家族を取り巻く環境」について復習する 事後学修：小児看護学実習でどのような家族看護を実践していきたいかについて自分の考えをまとめる 備考：大久保 6 授業内容 授業形態：対面 学修課題：治療を受けるがん患者の家族への看護 学修内容：カルガリー家族アセスメントモデルを用いた家族看護の展開 事前学修：成人看護学 I 「がん看護」について復習をする 事後学修：がん患者の家族について学んだことを含めて自分の考えをまとめる 備考：石田 7 授業内容 授業形態：対面 学修課題：高齢者とその家族の関係と介護家族支援 学修内容：介護負担・肯定感、エンパワメント理論を用いた家族看護の展開 事前学修：高齢者の心身社会的特徴、発達課題、高齢社会の特徴、世帯の特徴など老年看護学 I、II で学修した内容を復習しておいてください。 事後学修：授業資料、ディスカッション内容などを踏まえて、家族支援の必要性について、ご自身の考えをまとめてください。 備考：原 8 授業内容 授業形態：グループワーク 対面 学修課題：家族看護のまとめ 学修内容：家族との援助関係形成と支援 事前学修：第 1 回～第 7 回までの講義の学びを整理する 事後学修：家族看護の実践における自己の課題を整理する 備考：大久保
評価方法、評価基準	課題レポート（100％）で、到達目標 1・2 の到達度を評価する。 課題レポートのテーマ、およびレポート評価基準は講義時に説明する。
必携図書	特に指定しない。
参考図書・資料等	上別府圭子ほか（2024）：系統看護学講座 別巻 家族看護学 第2版， 医学書院。 その他は各講義内で提示する。
受講、課題、資料配布等のルール	20分以上の遅刻や退室は欠席とする。2/3以上の出席（6コマ以上）がないと、成績評価の対象としない。 課題レポートでの評価であるため再試験は行わない。
教員からのメッセージ	家族全体を対象として捉えた支援について学びます。看護師課程の選択科目ですが、保健師課程を希望する学生さんも是非選択してください。
オフィスアワー	在室時、対応可能 （メール等での事前連絡が望ましい）